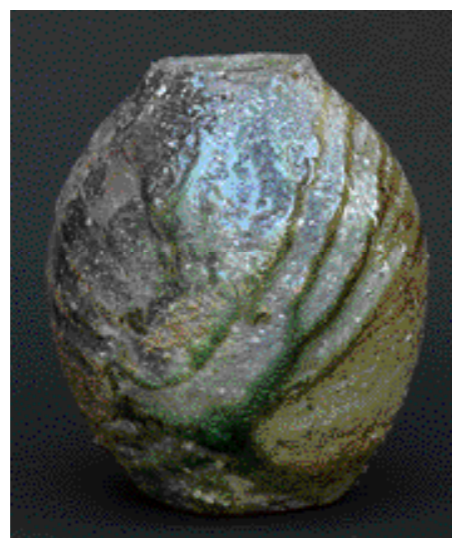




- ①「織部志野大平鉢」高さ8cm、径50cm
- ②「志野花入鉢」高さ7cm、径22cm
- ③左：「粉引小鉢」高さ7cm、径14cm  
右：「黄瀬戸小鉢」高さ7cm、径17cm
- ④「引出花入」高さ22cm、径10cm
- ⑤「引出壺」高さ18cm、径15cm
- ⑥「火もらい」高さ14cm、径14cm



# 湘南の新窯元 ◇ 3



テラスに焼締などの作品を展示している松岡哲さん

## 三余庵陶房・御嶽窯 松岡 哲さん 作域を無限に開拓する

伊勢原市岡崎御嶽に窯を構える松岡哲さんは、灰釉を基本にした釉薬ものから焼締までを幅広く手掛ける。自ら製作した電気窯、灯油窯、ガス窯、宥窯などで焼き、作域の広さと完成度の高さでは追隨を許さない。一方、三余庵陶房陶芸教室の方針は、「自ら窯を持ち、自らの釉薬を作り、自ら焼成する」というユニークなもので、卒業生が毎年発表展を行う。82歳になつたいまでも、展示会などで新たな作域を示すことを作陶目標の一つにしている。



単品を焼くときに使用している市販の小型電気窯



**PROFILE**  
 1934年 東京麹町に生まれる  
 1969年 古陶磁に魅せられ、独学で作陶活動に入る  
 1970年 伊勢原市岡崎御嶽に窯を築く  
 1973年 魅火土会を主宰  
 個展を中心に発表  
 神奈川県美術展、伝統工芸新作展、武蔵野展などで入選